

# あさみ会報



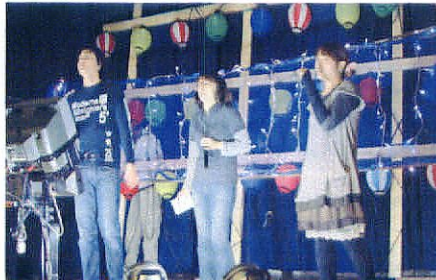
朝見まちづくり協議会  
発行責任者・鈴木三千夫  
松阪市大宮田町 209-4  
朝見地区市民センター内

あさみ会報編集部  
電話 0598-52.0007

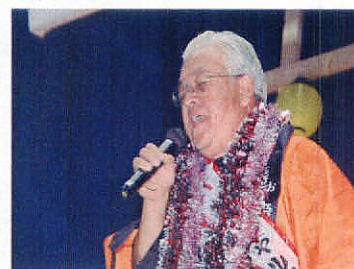
2010.11.28 発行  
第 28 号



開会挨拶を行う  
田村 正実行委員長



アンコール大賞受賞  
「花ミズキ」を歌唱の小林 志保子さん



## 第5回朝見ふれあい芸能大会を開催。

### 17組が出演・170名が鑑賞、福引大会も!

平成22年10月23日(土) 19時より 朝見小学校体育館にて開催。司会者に小林豊さん、野林恵利子さんが進行する。応募、飛び入り出演17組が出場。日頃ののど自慢を披露。アンコール大賞には「花ミズキ」を歌った小林 志保子さん(古井町)に輝きました。今回敢闘賞に、金谷 武さんが特別賞として受賞。福引大会には、鑑賞者全員で楽しみました。景品にはお菓子、ラーメン、味噌など食べる物、火災警報器、くわ、モッケなど必需品など、沢山の景品で楽しんだ。今回の芸能大会にご寄付を頂いた、篤志家の皆さんに感謝御礼申し上げます。役員、関係の皆様、大変にご苦勞様でした!



ご寄付を頂いた皆さん  
榎北川鉄工建設 様  
東部建設株式会社 様  
田村 正 様  
鈴木 三千夫 様  
ありがとうございました。



# ①「みえ防災大賞」平成22年度大賞を受賞しました!

地区あげての取り組み・安全神話を覆す防災への活動が大きく評価されました。

## ② 幹線水路の美化清掃作業を行う!地域環境部会が地域あげての作業!

## ③ 子ども達との防犯パトロールを実施。自分たちが考えて「呼びかけ!」

## ④ 朝見地区の水路にすむ生物・最終調査報告会(農村工学研究所・皆川明子氏)

## ⑤ 第4回おやじの料理教室、松阪牛まつりの出品「料理・ぎゅうたま、モウモウ汁」を試作

### ① 第6回防災訓練

本年度6回目の地区ふれあい防災訓練は、小学校・幼稚園全員参加となりました。自治会の協力、小学校の協力を得て実現しました。実戦的防災訓練を重ね、災害時に地域力が発揮できるよう。

また、自助、共助、互助に精神を高める取り組みとなって来ています。下記のアドレステキをご覧ください。

### みえの防災大賞

「わが地区からは一人の犠牲者も出さない」との信念で、即戦力ある防災に取り組んでいる。特徴的な取組として

- ・みえの防災奨励賞
- ・かめやま防災ネット
- ・ワーク(亀山市)
- ・鳥羽防災ボランティア
- ・ほっと(鳥羽市)
- ・三重県立豊学校
- ・津市米津北自主防災会
- ・南伊勢町田曾浦区
- ・自主防災隊
- ・ヤマモリ株式会社
- ・桑名工場(桑名市)
- ・5団体が奨励賞受賞。

### ② 地域環境部会行事

平成22年10月24日(日)8:00~全町が出合作業となった。本年度5回目となり、住民協議会の主な行事として実施されています。

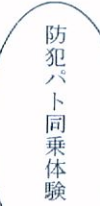
今回は10町1800名が一斉に、幹線水路1、3水路を清掃しました。草刈りや堆積する泥、ゴミなど、土嚢袋に入れると5,000袋となりました。農作業が終わりのこれから冬季を迎えますが、来春への水路清掃ですっかりきれいになりました。



### ③ 防犯部会の活動

平成22年10月18日(月)~29日(金)まで、7日間に分けて実施。毎年、小学校3年生対象に下校時間を活用して実施している。保護者から同乗体験の承諾を得て毎年実施。みんなで考えたアナウンスは「交通事故に気を付けよう!」「みち草をしないで帰ります!」「知らない人から声をかけられたら、逃げましょう!」「友だちと帰りましょう!」等々。

始めは、恥ずかしそうだが呼びかけてみると大きな声が出る。パトロール中に、友だちと会うと元気一杯、友だちも駆け寄って来る。登校する教室では、同乗パトの話で盛り上がる。子どもたちの間では、防犯意識が高まっている。交通事故が多くなる地域での防犯・交通安全の意識を高めてくれる子どもたちの活動が大きく地域の「安心・安全」の貢献しています。



防犯パト同乗体験



### ④ 朝見地区での水生生物観察が終了。

発表会(古井町)平成22年11月6日(土)19:00~ 古井町の説明

朝見地区の水路に生きる水生生物の生態観察を、続けて来られたが本年を終了する。上七見町、下七見町で説明会を開催してきたが、今回の古井町の説明会をもって終了となる。

この調査は文科省の伊勢湾流域圏自然共生型環境管理技術プロジェクトとして、2006年から2010年間の調査で開始された。自然環境の残る所として菰川、榑田川土地改良区の推薦で朝見地区を調査することになった。調査を始めてある時、この地域は集落ごとに神社、寺などを大切にされる所なんだと思った。また、ある時足の悪いおばあちゃんを中学生、小学生の子が車に乗せて神社に参拝する光景を見た。地面の悪い所に来ると「いいよ歩くから」と降りて歩き、平らな所に来ると「おばあちゃん」を乗せてあげて、男の子が「おばあちゃん、こめんな」と言いながら背中をさすっているのを見て、こんな所がまだ日本にあるのだと感動した。

①朝見地区の水田を 利用する魚。  
\*水田での繁殖・生育の調査。水田が魚のゆりかごとして繁殖している。  
\*水路での越冬調査。  
朝見地区の水路に 居る生き物。  
\*水田で、どれだけの魚が増えたか。水田で生まれ育った稚魚が数が爆発的に増えている。  
\*水田は魚にとって「ゆりかご」



### ⑤ 福祉部会 おやじの料理教室

平成22年11月1日(月)19:00~ 朝見地区市民センターにて開催。今回は、牛まつり出品作品を試作しました。

①ぎゅうたま  
・米粉と牛肉を使った、たこ焼き風「ぎゅうたま」になるよう工夫を「重ねる」。  
・たれは、ソース・ポン酢・マヨネーズなど試した。  
・みんながタコ焼きより美味しいとのこと。  
②モウモウ汁  
・防災訓練で培ってきた「豚汁」をアレンジして試作。  
・何せ「松阪牛肉」となる大変に高価、どこまで工夫できるか!朝見で生産される野菜類を使って、具の味が引き出して最高の美味しさになるよう...。これから、牛まつりの一品として役員会で決定をします。当日は、朝見まちづくり協議会のブースで、ぜひおいおいが作る料理が販売されます。

朝見地区の水路に生きるもの。\*魚、貝、カメなど16種類に及ぶ魚が観察された。